

平成26年度 福島県地域医療体験研修《夏》

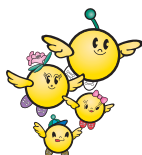


写真：初夏の猪苗代湖

地域医療を知るはじめの一步は、福島県の地域医療体験研修で！

福島県では、医学生の皆さんに、地域の医療現場を実際に、「見て」「聴いて」「感じて」いただき、地域医療への興味をより深めていただくため、地域の医療機関及び住民の皆様にご協力いただき、地域医療体験研修を実施しております。

今年の夏も、県南、会津・南会津及び相双の3地域で、地域の特色を生かした、ほかでは体験することができない研修を用意しておりますので、お気軽にぜひご参加下さい。



福 島 県

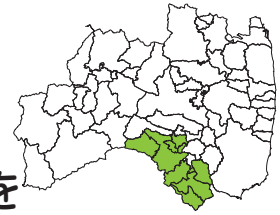
【県南コース】



豊かな自然、歴史、文化のふるさと

「ひがししらかわ」で

“地域医療体験”と地域の住民と素敵な交流を



【期日】 平成26年8月29日(金)～31日(日) 2泊3日



健康教室
(鮫川村富田地区)

研修の概要

○ 研修の趣旨

地域医療の現状視察や地域住民との交流などの場を提供し、福島県東白川郡における地域医療や地域の現状について理解を深めてもらいます。

○ 主な研修の内容

1 地域医療現場の視察

東白川地域の診療現場を視察します。

2 地域医療に従事する医師との懇談会

地域医療に従事する医師から、地域医療に対する考え方や体験談など生の声を聞き、意見交換を行います。

3 地域住民との交流

地域住民との交流を通し、地域の実情について理解を深めます。

過去の研修風景



特養老人ホーム食事介助



地域住民との交流



吉田富三記念館見学



地域病院視察

アピールポイント

- 1 東北の最南端「みちのくの玄関口」福島県県南地域は首都圏から新幹線利用で約2時間です。
- 2 茨城県と栃木県に隣接する東白川郡は、豊かな自然・歴史・文化の里山(ふるさと)です。
- 3 高齢社会と過疎化が進行する地域が求める「医師の人間像」を自分の目で認識してください。

地域医療体験研修参加者の声



私は、県南地域に行った事がなく、「このままではもったいない」との思いから県南地域を知りたくて、研修に参加しました。地域の方に実際にお話を伺うと、やはり病院まで遠いというのが悩みの種であるようでした。そのうえ、路線バスは通学と通院にしか使われないこともあり、本数が減らされて、高齢者が多いのにもかわらず、悪循環で困ったことだと思いました。それでも、病院側にそのことに対する問題意識があり、病院専用バスを運行するなどの対策が行われている点等、さすが福島県の「自分達がなんとかしないと精神」は凄いと思いました。県南地域は県北にある福島県立医科大学附属病院まで遠いので、県北にあるような同規模の病院とは違う病院連携や医師の方々の覚悟も聞くことができました。今回、気になった病院には、今後、自分でも見学に行きたいと考えています。

今回の研修では、東白川地域の特別養護老人ホーム、地域中核病院の見学をしました。実際に地域医療について多くの問題があげられている中で、この見学は、大学の講義で学ぶことが出来ない知識として、今後に役立つものであったと実感しました。特に、実際にその地域で働いている方の話を聞くことができたのは、このような研修の機会しかないと思うので、とても有意義なものだと感じています。また、様々な問題が提示されている地域医療ですが、今までのイメージとは少々異なり、地域における医療・介護の連携が様々な職種の相互作用により、少しでもその問題を解決しよう前向きに取り組んでいる姿が印象的でした。医療資源も不足していることは現実問題としてあると思いますが、今回の研修では、良い方向へ地域医療が向かうべき一つのモデルとして見学できたように思います。



行程表

日程	スケジュール	食事の有無	宿泊
8月29日(金)	8:30 JR福島駅西口発 9:00 福島県立医科大学発 10:30 JR新白河駅東口発 10:45~11:15 県南保健福祉事務所でのオリエンテーション 13:35~14:35 金澤医院の視察 15:00~16:00 塙厚生病院の視察 16:00~17:30 医療従事者との懇談会 18:30~20:00 医療従事者との夕食会	朝(×) 昼(○) 夜(○)	鮫川村 「ほっとはうす・さめがわ」
8月30日(土)	9:00~12:00 健康教室事前研修 13:00~15:00 鮫川村富田区での健康教室 18:00~20:00 地域住民と交流(盆踊り参加)	朝(○) 昼(○) 夜(○)	鮫川村 「ほっとはうす・さめがわ」
8月31日(日)	9:00~10:00 研究発表会 10:20~11:00 江竜田の滝を散策 13:00~14:00 吉田富三記念館の見学 15:00 JR新白河駅東口着 16:30 福島県立医科大学着 17:00 JR福島駅西口着	朝(○) 昼(○) 夜(×)	

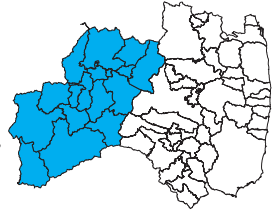
【会津・南会津コース】



会津のあかべ

奥会津の地域医療体験研修

～地域医療とは何かを一緒に考えてみませんか～



【期日】 平成26年8月20日(水)～22日(金) 2泊3日



只見町における
患者同行研修

研修の概要

○ 研修の趣旨

地域医療に関心を持つ医学生を対象として、奥会津地域の医療の現場視察や住民等との交流を通して地域医療について理解を深める機会とします。

○ 主な研修の内容

1 奥会津の地域を支える医療現場の視察

診療所やそれを支援する病院を視察し、地域医療体制のそれぞれが果たす役割や連携について理解を深めます。

2 地域住民・医療従事者等との懇談

地域住民からは医療に期待することなどを、地域医療に従事する医師からは地域医療への思いやエピソードなどを聞き、意見交換を行います。

3 会津の自然と食と観光を体感

過去の研修風景



からむし織を体験



診療所医師の回診見学



救急医療体制視察



会津医療センター視察

アピールポイント

- 1 へき地の地域医療体制について、理解が深まります。
- 2 地域住民や医療従事者から直接声を聞くことができます。医療と関係機関との連携について理解が深まります。
- 3 奥会津の自然と食を満喫できます。

地域医療体験研修参加者の声



研修で見学した4カ所の医療機関は、それぞれが地域の中で異なる役割を担っていた。村唯一の診療所や地域の救急搬送を一手に担う消防署、地域の二次中核病院、そして地域の病院を統合して新たに作られた病院。地域医療で行える医療行為は限られていると思っていたが、むしろ地域では地域だからこそ行える医療があった。そこで生活する人に寄り添い、患者だけでなく患者の家族のことまで考えた、土地と人に根ざした医療。雪の中でも少ない人員であっても出動要請があれば救急車を走らせ駆けつけてくれる救急隊員。自分の専門の科以外の疾患であっても急患の診察を受け入れる当直医。地域最新鋭の医療設備をもって幅広い患者を診る病院。患者を待つのではなく患者の元へ医師が向かう・患者の受け入れを拒否しない、など患者の立場に立った医療が行われていると知った。奥会津の医療システムだけでなく、そこに住む人の文化や気風など、座学では決して見ることのできない部分をこの研修のおかげで見ることができ、本当に嬉しく思う。

地域医療研修では、普段の大学の授業ではなかなか体験することのできないとても貴重な経験ができたと思う。百聞は一見に如かずという言葉のように、今まで何度もへき地医療という言葉聞いてきたが、実際に生の現場を見たことでその場所で働いている方々の姿が強く心の中に残った。24時間体制で休みもとらずに働いている医師の方が「大変だとは思わないし、特別なことをしているわけではない」と言っていたことが非常に印象的だった。またへき地医療に従事する医師と住民の方々との間にはお互いを思いやる家族のような関係性が見られ、地域医療の中にある温かさというものを感ずることができた。



行程表

日程	スケジュール	食事の有無	宿泊
8月20日(水)	8:30 9:00 11:00~11:45 13:15~16:00 16:00~17:30 19:00~20:30	朝(×) 昼(○) 夜(○)	只見町 「季の郷湯ら里」
8月21日(木)	8:30~12:00 13:00~15:30 16:30~17:30 18:30~20:00	朝(○) 昼(○) 夜(○)	会津若松市 芦ノ牧温泉
8月22日(金)	9:30~11:30 11:30~12:30 12:30~14:00 14:45~15:30 17:00 17:30	朝(○) 昼(○) 夜(×)	

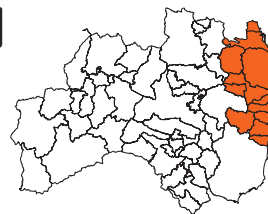
【相双コース】



「みんなで考えよう!! 地域医療のこと」

～相双地域の“今”を見て！聴いて！

感じて！ください～



【期日】 平成26年8月27日(水)～29日(金) 2泊3日



富岡町大玉仮設診療所にて

研修の概要

○ 研修の趣旨

東日本大震災により県内で最も大きな被害を受けた相双地域の医療や復興の現状について、医療機関や被災地の視察及び地域住民との交流等を通して、理解を深めていただきます。

○ 主な研修の内容

1 地域医療現場の視察

地域医療現場の視察や病棟体験を通して、被災地における医療の現状と課題等を学びます。

2 医療従事者等との懇談会

医師等から、地域医療に対する考え方や体験談など生の声を聞き、意見交換を行います。

3 被災地の視察及び地域住民との交流

被災地の現状や復興状況の視察及び仮設住宅入居者との交流を通して、地域の実情について理解を深めます。

過去の研修風景



医療機関視察



医療従事者等との懇談



地域住民との交流

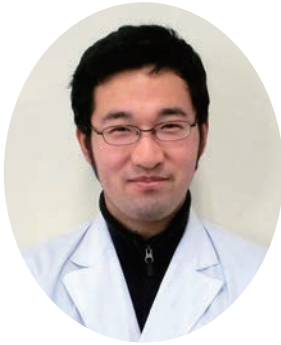


津波被災地視察

アピールポイント

- 1 震災の影響により、今もなお厳しい環境に置かれている相双地域の医療の現状を学んでいただきます。
- 2 被災地域の視察を通して、相双地域の復興の現状を学んでいただきます。
- 3 相双地域の水産物など旬の味覚を堪能できます。

地域医療体験研修参加者の声

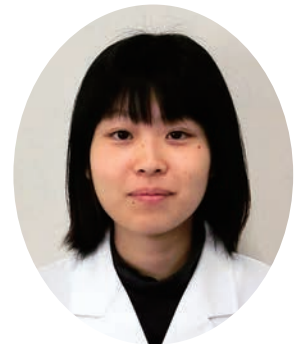


この研修を通して私がかもっとも印象に残っていることは富岡町仮設診療所の訪問です。診療の現場も見学させていただきましたが、患者さんの多くは仮設住宅暮らしによる運動不足や精神的苦痛が深刻なようでした。そのような患者さんに対し、お医者さんはとても丁寧に診療を行っており、私もそのような医師になりたいと強く感じました。1日も早く少しでも多くの方々が震災以前の生活を取り戻せればと思います。

この研修では多くの医学生と交流できることも魅力です。様々な大学、学年から多くの方が集まります。また、予備知識も全く要りません。少しでも地域医療、災害医療に興味があれば十分楽しめます。普段の机上の勉強では学べないこともたくさん学べます。また、普段の勉強に対するモチベーションも上がります。是非参加してみてください！

仮設住宅は何度か見せていただいたことがありますが、大人2人～3人が暮らすにはとても狭く、運動不足になることが容易に想像できます。仮設の診療所はありますが、診療の曜日や時間は限られており、仮設住宅に住む方々が健康面でも大きな不安を抱えていることが肌で感じられました。

震災時は他県の医療機関とも連携することや、仮設住宅の設置の段階から医療設備も組み込むことなど、これから医療人として取り組まなくてはいけない課題が見えてきました。新しい病院も建設され、また、いちごや海鮮料理などの食べ物もおいしく、相双地区の復興は着実に進んでいます。私は福島出身で将来は福島の医療に関わりたいと考えているので、今回の研修で相双地区の医療にとっても興味を持ちました。



行程表

日程	スケジュール	食事の有無	宿泊
8月27日(水)	9:45 10:15 10:15~11:00 13:00~14:00 14:15~17:00 17:30~19:00 福島駅西口 福島県立医科大学 オリエンテーション 広野町の復興状況の講話 高野病院の視察、病棟体験 医療従事者等との懇談・夕食	朝(×) 昼(○) 夜(○)	ランドホテル いわき
8月28日(木)	9:20~9:35 10:00~11:45 13:15~14:30 15:15~16:45 17:30~18:30 南相馬市内(津波被災地)の視察 東北電力原町火力発電所の視察 借上住宅住民との交流 渡辺病院の視察 課題研究	朝(○) 昼(○) 夜(○)	旅館かんのや
8月29日(金)	8:30~10:30 10:45~13:00 15:00 15:30 研究発表 相馬市内視察 福島駅西口 福島県立医科大学	朝(○) 昼(○) 夜(×)	

※ 夏の自由通行に向けて、現在、除染作業中である国道6号線の避難指示区域内を通過する行程ですので、あらかじめご了承の上、申し込みをお願いします。

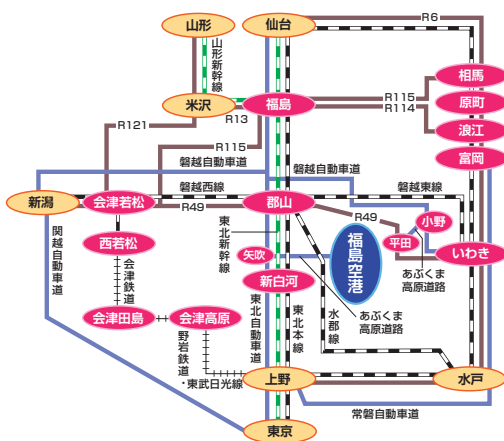
募集案内

対象者	地域医療に興味のある医学生
参加費用	無料 ※出発地から集合場所までの往復の交通費は各自御負担願います。
申込方法	必要事項を記載した申込書を福島県地域医療支援センターまでFAX又は電子メール等でお送りください。
申込期限	平成26年7月31日(木)
参加者の決定方法	先着順。申込者の数が定員を上回った場合は、調整を行う場合があります。なお、結果については、県から皆様へ電子メール又は電話でお知らせします。

日程

コース	日程	研修内容	募集人数	集合場所・日時
会津・南会津	8月20日(水) } 22日(金) 【2泊3日】	・医療機関の視察 ・患者付き添い研修 ・医療従事者・地域住民との懇談 ・野口英世記念館見学 等	10人	JR福島駅西口バスプール 8月20日 午前8時25分 福島県立医科大学 8月20日 午前8時55分
相双	8月27日(水) } 29日(金) 【2泊3日】	・医療機関の視察 ・借上住宅住民との交流 ・復興状況の講話、被災地の視察 ・火力発電所の視察 等	10人	JR福島駅西口バスプール 8月27日 午前9時40分 福島県立医科大学 8月27日 午前10時10分
県南	8月29日(金) } 31日(日) 【2泊3日】	・医療機関の視察 ・医療従事者との懇談 ・健康教室・地域住民との交流 ・吉田富三記念館見学 等	10人	JR福島駅西口バスプール 8月29日 午前8時25分 福島県立医科大学 8月29日 午前8時55分 JR新白河駅東口バスプール 8月29日 午前10時25分

福島駅までのアクセス



■ 東北新幹線

東京→福島 最短87分

1時間あたり2～4本

仙台→福島

1時間あたり2～4本

■ その他

東京(東京駅・新宿駅)と福島駅の間は、路線高速バスやツアー高速バスが運行されています。

研修の詳細、参加申込等の総合窓口

福島県地域医療支援センター

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地(福島県立医科大学9号館2階)

電話 024-547-1711 FAX 024-547-1715

電子メール rmsc@pref.fukushima.lg.jp

福島県 地域医療体験研修

研修担当

県南コース	県南保健福祉事務所総務企画課	電話 0248-22-5447
会津・南会津コース	会津保健福祉事務所総務企画課	電話 0242-29-5506
相双コース	相双保健福祉事務所総務企画課	電話 0244-26-1323